

小多機アウル通信



七夕当日

8.1 発行第 78 号



今年の七夕は小多機とサ高住に分かれて笹に飾りつけをしました
皆様どのような願い事を
短冊に書いたのでしょうか



アウルの日常



ベランダで育てた野菜の収穫をしたりいただいたスイカを切り分けたり…



先月から作成していた七夕の壁紙が完成しました
完成した作品と皆様で笑顔で写真撮影をしました

『弱さと強さ』

昨年末より病氣療養中、自分のモチベーションを上げるために、SNSの投稿を何度も何度もみていた時に、今は亡き、いかりや長介さんの写真と言葉が流れてきました。その内容が、その時の僕を優しく包み込むように癒し、「弱い自分を認め、前に進みなさい。大丈夫だから」と言われているような言葉たちでした。その、いかりや長介さんの言葉をご紹介します。

人間強くなることはないです。弱い自分に苦しむことが大事なことです

人間は元々弱い生き物なんです。それなのに心の苦しみに逃げようとして強くなろうとする。

強くなるということは鈍くなるということなんです。痛みに鈍感になるということです

自分の痛みに鈍感になると人の痛みにも鈍感になる。自分が強いと錯覚した人間は他人を攻撃する。

痛みに鈍感になり優しさを失ういいんです。弱いまま自分の弱さと向き合いそれを大事にさい

人間は弱いままでもいいんです。いつまでも弱いものが手を取り合い生きていく社会こそが素晴らしいんです

(いかりや長介さんの言葉より)

僕はいま、色々な方々に助けていただいています。この、いかりやさんの言葉にも随分と心を癒され救われました。僕はめっちゃくちゃ弱い人間です。なのに今まで強いフリをして生きてきました。しかし、そんなのはいつまでも続くはずもなく、心が病みました。弱い自分を受け入れた時に、心から私を支えてくれている人たちに気づき、その周囲の助けを素直に受け入れることができました。その時、目に見えない本当の強さというものが、誰かの意図や意志に関係なく養われていることに、今更ながら気がついたと感じをしています。

感謝

ア ウ ル 宮 崎 直 人

現在予定している行事

壁紙作り…季節に合った壁紙作りをします
誕生日会…利用者様の誕生日をお祝いします